

平成17年9月30日

各位

株式会社吉野家ディー・アンド・シー
代表取締役社長 安部修仁
(コード番号 9861)
問合せ先 常務取締役企画室長 池上 久
(TEL 03-5269-5001)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年2月期(平成17年3月1日~平成18年2月28日)の連結及び単体業績予想について、平成17年4月8日付け平成17年2月期決算発表時の業績予想を下表の通り修正いたします。

記

1. 当中間期(平成17年3月1日~平成17年8月31日) 業績予想数値の修正

【連結予想数値の修正】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益又は 経常損失()	中間純利益又は 中間純損失()
前回発表予想(A)	61,000	1,000	800
今回修正予想(B)	60,050	610	470
増減高(B-A)	950	390	330
増減率(%)	1.6	39.0	
前年同期【平成16年8月期】実績(C)	58,517	2,313	1,931
対前年同期増減額(B-C)	1,533	2,923	2,401
対前年同期増減率(%)	2.6		

【単体予想数値の修正】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益又は 経常損失()	中間純利益又は 中間純損失()
前回発表予想(A)	33,000	980	630
今回修正予想(B)	32,800	460	10
増減高(B-A)	200	520	640
増減率(%)	0.6	53.1	
前年同期【平成16年8月期】実績(C)	31,766	2,407	1,168
対前年同期増減額(B-C)	1,034	2,867	1,178
対前年同期増減率(%)	3.3		

2. 修正の理由

- (1) 売上高は、当初予想を若干下回る見込みですが、概ね予想通り推移する予定です。
- (2) 経常利益は、「吉野家」の主要食材価格の上昇等により原材料費が上昇したため、当初予想を下回る見込みです。
- (3) 中間純利益は、当初見込んでおりました減損処理金額が減少したため、当初予想を上回る見込みです。

3. 当通期（平成17年3月1日～平成18年2月28日）業績予想数値の修正

【連結予想数値の修正】

（単位：百万円）

	売上高	経常利益又は 経常損失（ ）	当期純利益又は 当期純損失（ ）
前回発表予想（A）	125,000	3,000	150
今回修正予想（B）	122,600	1,700	500
増減高（B - A）	2,400	1,300	650
増減率（%）	1.9	43.3	
前年同期【平成17年2月期】実績（C）	117,962	1,157	758
対前年同期増減額（B - C）	4,638	2,857	258
対前年同期増減率（%）	3.9		

【単体予想数値の修正】

（単位：百万円）

	売上高	経常利益又は 経常損失（ ）	当期純利益又は 当期純損失（ ）
前回発表予想（A）	66,800	2,530	260
今回修正予想（B）	65,900	1,240	370
増減高（B - A）	900	1,290	110
増減率（%）	1.3	51.0	42.3
前年同期【平成17年2月期】実績（C）	63,201	1,264	2,929
対前年同期増減額（B - C）	2,699	2,504	3,299
対前年同期増減率（%）	4.3		

4. 修正の理由

- (1) 売上高は、主力業態である「吉野家」が上期を上回る売上高の上昇を見込んでおりますが、客数の伸び悩みもあり当初予想を若干下回る見込みです。
- (2) 経常利益は、「吉野家」で経費の上昇を見込んでいるため、当初予想を下回る見込みです。
- (3) 当期純利益は、経常利益が下回る見込みを受け、当初予想を下回る見込みです。

以上